

木簡研究 創刊号

創刊の辞

岸 俊男

一九七八年出土の木簡

概要 平城宮跡 藤原宮跡 紀寺跡 長岡宮・京跡 平安京
西市跡 平安京左京八条三坊跡 吉田南遺跡 下郡遺跡 小
判田遺跡 城山遺跡 伊場遺跡 二之宮遺跡 御子ヶ谷遺跡
平形遺跡 城輪柵遺跡 堂の前遺跡 秋田城跡 草戸千軒町
遺跡 尾道市街地遺跡 長門国府周辺遺跡 三宅廃寺

一九七七年以前出土の木簡(一)

柚井遺跡 弘田柵跡 平城宮跡(第五次・第七次) 正倉院伝
世の木簡

中国簡牘研究の現状

大庭 脩

東北地方出土の木簡について

平川 南

長岡京木簡と太政官厨家

今泉 隆雄

藤原宮跡出土の官奴婢関係木簡について

鬼頭 清明

記念講演(M・ローウェ) 要旨

木簡第一号発見のころ(田中琢) 彙報

頒価 三〇〇〇円 千四〇〇円